



食支援連携体制構築事業

沖縄こどもの未来
県民会議

おきなわこども未来 ランチサポート

おきなわこども未来ランチサポートとは

企業や団体・県民のみなさまから食料品のご寄贈や寄付をいただき、そこを通じて子どもたちへ届ける活動です。「沖縄こどもの未来県民会議」の食支援事業を株式会社琉球新報社・日本郵便株式会社沖縄支社の2社コンソーシアムにて受託・運営しています。

日々の活動



週3回子ども食堂や子どもの居場所のみなさんへ食料品などをお渡し

毎週月水金の朝が配布活動日。オキコ様やぐしけん様からご提供いただいている菓子パンをはじめ、企業のみなさまからいただいたり応援して下さる方々からの寄付金などで購入した食料品や生活用品などを子ども食堂や子どもの居場所、生活支援団体運営者のみなさまへお渡ししています。



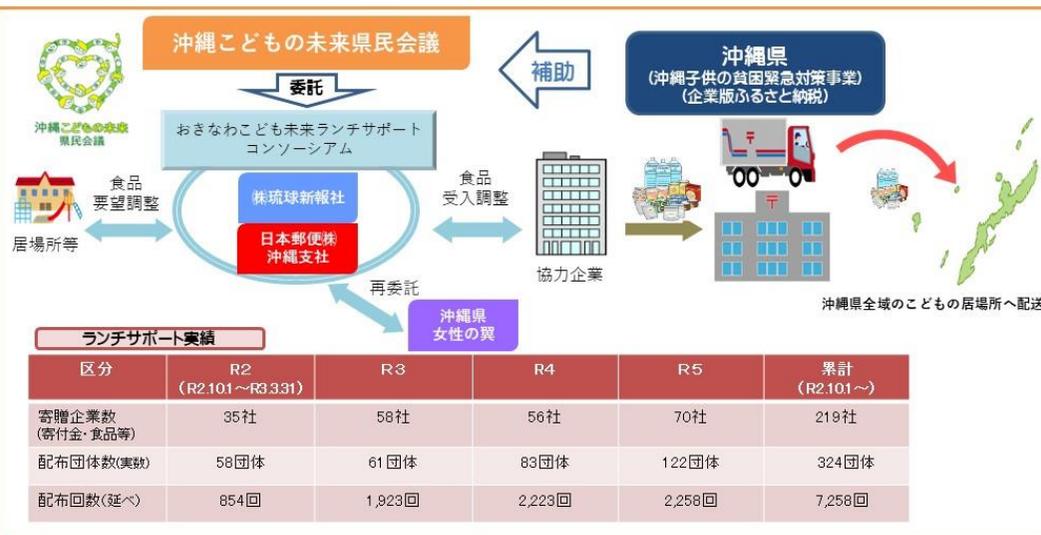
一部おきなわこども未来ランチサポートHPより抜粋

1(3)①おきなわこども未来ランチサポート<R2.10~>



<目的>

行政と企業が連携し、企業から提供を受けた食料品等を郵便の配送網を活用してこどもの居場所等に届けることにより、こどもや困窮家庭に対する食の支援と居場所の持続的な活動を支援する。





こどもに寄り添う給付型奨学金事業

沖縄こどもの未来
県民会議

NPO法人
にじのはしファンド

わたしたちについて 活動内容 子どもたち お知らせ 相談する サポートする お問い合わせ



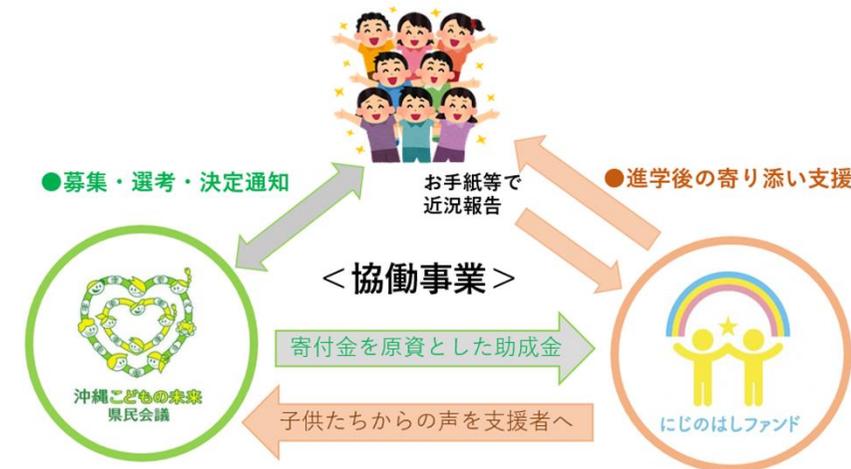
2

「沖縄子どもの未来県民会議」と協働し、
「子どもに寄り添う給付型奨学金事業」の運営。

県内企業や、個人による寄付金を財源に進学を希望する18歳以上の社会的養護の子どもたちに大学や専門学校等の入学金と授業料を給付します。給付を受けている子どもたちからのお便りを当サイトで確認できます。

> お便りをみる

事業スキーム



支援者への感謝

いつもご支援ありがとうございます！1週間、病院実習をさせて頂きました。初めての病院実習でとても緊張していましたが、実際に看護師の仕事を見ることが看護師のやりがいを身近に実感することができました。実習を通して看護師になりたい意志を再確認し、モチベーションに繋がったと思います。今月は考えさせられたり、悩んだりすることも多かったのですが、その度に自分が大阪に出てきた意味を考えて成長に繋がったと思います。

いつもお世話になっております。今月は一気に気温が下がり、体調を崩してしまいましたが、大学を休むことなく着々と課題を進められています。塾講師のアルバイトで中学3年生のプレ入試をよく担当しているので、自分も勉強を頑張ろうと毎回のよう
来月は体調を崩さずに、勉強に集中することを目標にします！

にじのはしファンドHPより抜粋



沖縄こどもの未来
県民会議

県外大学等進学サポート事業

支援者への感謝

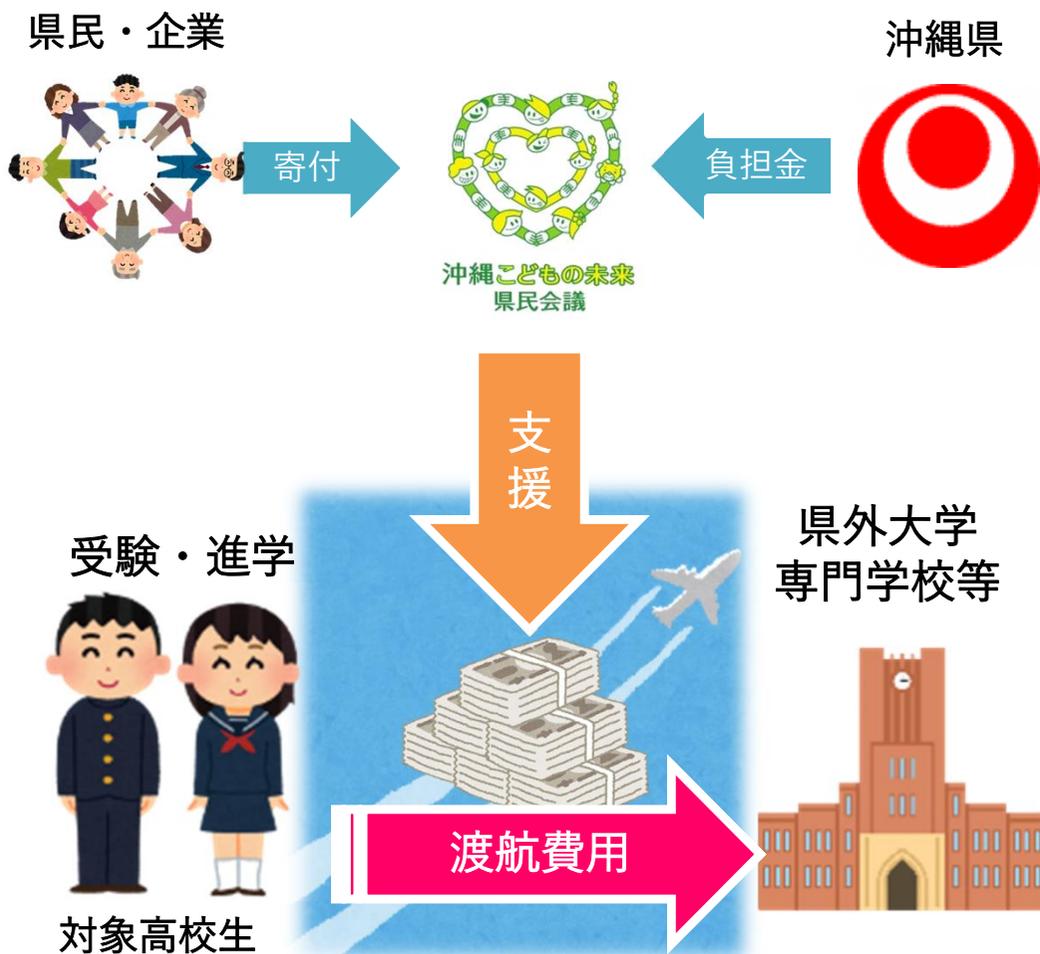
県外に進学することはただでさえ新しい環境に1人で飛び出すので怖いですが、金銭面の問題に対してもとても不安に感じていた部分がありました。この事業を見つけたときの安心感は今でも忘れられません。私たちを支えてくださりありがとうございます。

私の志望校は受験できる回数が多く、渡航にかかる費用もその分かかりますが、ご支援があったおかげで、家族に負担をかける心配もなく、安心して受験会場に向かうことができました。

このような素晴らしい支援をどうもありがとうございました。おかげさまで娘は大学合格し教員を目指し、四年後には地元に戻ってきて今度は自分が恩返しをしたいと申しております。色々な方々に支えられて今日がある事をこれからも伝えていきたいです。

娘の希望するカリキュラムのある大学に進学することができました。更に来年受験予定の息子にとっても、県外受験をする際の手順や要領など得るものは多く、家族にとっても有意義な受験となりました。シングルマザーでも一歩を踏み出す勇気をもらえました。

事業スキーム





こども未来応援助成事業

沖縄こどもの未来
県民会議

新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、子育て家庭を取り巻く環境が大きく変化していることを踏まえ、困窮家庭の子どもやその保護者に対して寄り添い、きめ細やかな支援に取り組むNPO法人等に対し助成する。

助成上限額：1事業150万円以内(予算900万円)

助成期間：令和7年3月31日まで

(1)こどもの自己肯定感の向上に資する事業	助成額 (千円)	主な事業内容
美ら海ユースクリニック 「子ども・若者の身体・性・心の悩みに対する相談・支援事業」	1,500	若者が身体・性・心の悩みを専門家に相談できる場を提供し、必要に応じて他機関へ繋ぐ
山城塾（無料塾） 「貧困を抱えた子供達の未来を開く学習支援・生活支援」	1,500	非行や不登校、障がいを持った子などを受け入れ、学習支援、食事支援を行う
一般社団法人Arch to Hoop 沖縄 「子どもと大人の体験格差をなくす～バスケットボールプロジェクト～」	1,500	バスケットボールのイベントを企画し、バスケットボールを通じて子どもと大人の体験格差を解消する
一般社団法人おきなわジュニア科学クラブ (こどもの居場所美らこどもステーション) 「—自分を発見！—自然・文化・就労・ボランティア キャリアプログラム」	699	自然・文化・就労・ボランティア等の体験を通して、自己肯定感を向上させ、自立意識を育む
(2)困窮家庭の生活の安定に資する事業	助成額 (千円)	主な事業内容
一般社団法人ビクトリーチャーチ 「困窮家庭等に対する地域ぐるみの支援提供による貧困からの脱却」	1,500	食・学習・体験支援や、夜間の居場所運営、物資支援・情報提供・相談を行う
一般社団法人みやび企画 「まつしま子ども支援事業」	1,500	食事・学習支援や地域交流イベントを行い、社会全体で子育てに係る負担や孤立化の軽減をし、総合的な子育て支援につなげる
(3)子どもや保護者の就労を支援する事業	助成額 (千円)	主な事業内容
公益社団法人沖縄県工業連合会 「公益社団法人『学校と産業界の交流事業』」	400	連合会会員企業・関連機関の経営者や技術者から講師を招き、学校への講話や工場見学を行う